

審 議 結 果

会 議 名	川口市男女共同参画推進委員会第4回委員会
開 催 日 時	平成30年2月15日(木) 10時00分から10時40分
開 催 場 所	かわぐち市民パートナーステーション 会議室1
出 席 者	菊地委員長 小林委員、佐々木委員、西浦委員、高野委員、高橋委員、杉本委員、 榊原委員、芦田委員、嶋野委員 沢田市民生活部長、協働推進課 高山課長 男女共同参画係 永瀬係長、高橋主任
議 題	1 開会 2 報告事項 (1) 第2次川口市男女共同参画計画改訂(案)に関するパブリック・コメント実施結果について (2) 平成29年度行政委員会・附属機関等の女性登用状況について 3 その他 4 閉会
公開／非公開の別	公開
非 公 開 の 理 由	—
傍 聴 人 の 数	0名
会 議 資 料	会議次第 資料No.1 第2次川口市男女共同参画計画改訂(案)に関するパブリック・コメントの結果 資料No.2 平成29年度行政委員会・附属機関等の女性登用状況 別添資料 COLORFUL(カラフル)ふえすた ～男女共同参画イベント～ チラシ

	別添資料 第13回さいたま輝き荻野吟子賞表彰式 次第
審 議 経 過	別紙のとおり
そ の 他	—

審 議 経 過

1 開会（10時00分）

- ・ 事務局から、出席委員数が委員定数の過半数に達しているため、川口市男女共同参画推進委員会規則第3条第2項の規定により本委員会が成立している旨を報告した。
- ・ 事務局から傍聴希望者がいない旨を報告した。
- ・ 事務局から配布資料について説明した。
- ・ 委員長から会議録署名人の選任について説明し、今回の署名委員を決定した。

2 報告事項

（1） 第2次川口市男女共同参画計画改訂（案）に関するパブリック・コメント実施結果について

○委員長

報告事項の（1）第2次川口市男女共同参画計画改訂（案）に関するパブリック・コメント実施結果について事務局の説明を求める。

○事務局

資料1をご覧ください。

計画の改訂に伴い、パブリック・コメントを実施したので、結果をご報告する。

平成29年12月5日（火）から平成30年1月4日（木）までの間、計画改訂（案）に関する意見を募集したところ、3名から、11件の意見をいただいた。

寄せられた意見について事務局側で検討したが、今回の改訂の趣旨は国や県の計画を踏まえ、社会情勢の変化や各種法令及び制度の改正を勘案して行うものであることから、改訂（素案）の見直しに当たる意見はないと判断し、素案の修正はなしとした。

以上である。

○委員長

ただいまの説明について、意見、質問はあるか。

(「なし」との声あり)

○事務局

ここで、今後の流れを説明させていただきたい。

計画の改訂版については、資料編の整理及び製本を行い、後日正副委員長から市長に答申を行う予定である。日程については、後日調整させていただく。

(2) 平成29年度行政委員会・附属機関等の女性登用状況について

○委員長

報告事項の(2)平成29年度行政委員会・附属機関等の女性登用状況について事務局の説明を求める。

○事務局

資料の5ページ、資料No.2をご覧ください。

第5次川口市総合計画では、男女共同参画を進める意識・環境づくりの目標指標として、各種審議会・委員会への女性登用率を平成32年度までに30%以上とすることを目標値に掲げている。

平成29年10月1日現在の行政委員会・附属機関等の女性登用状況を平成29年4月1日現在と比較しながらご報告する。

まず、表の上段、行政委員会については、農業委員会において委員数の変更があったこと、さらに農業委員会に女性の委員が増えたことにより女性委員比率が上がった。

下段の附属機関等については、子ども・子育て会議が終了し、障害者福祉計画等策定委員会、いじめから子どもを守る委員会が新設された。

委員数については、1,388人、うち女性委員数が4人増の382人となり、0.3ポイント増の27.5%、行政委員会と附属機関等の合計では0.6ポイント増の27.3%となっている。

今後とも、各行政委員会及び附属機関等を所管する課所に対し、女性委員の登用について働きかけていく。以上である。

3 その他

○委員長

3 その他について、事務局から説明を求める。

○事務局

別添資料、ピンク色のチラシをご覧いただきたい。

毎年開催している男女共同参画イベントであるが、今年度は「カラフルふえすた」と名称を変更した。互いの違いを認め合える「カラフル」な社会を目指し、ボランティア団体である川口の男女共同参画を考える会が実行委員会となり開催している。

開催日時は、2月17日（土）午前10時30分から午後4時までである。

会場は川口総合文化センターリリア1階 催し広場及び展示ホールで、催し広場では「みんなが主役～家族の育児～フォトコンテスト」の表彰式や、女性として生を受けるものの性別適合手術を受け戸籍上も男性になられたNPO法人性同一性障害支援機構理事長の中山貴将氏を講師に迎え、LGBTをテーマとした講演会を開催する。

また、展示ホールでは、イクメン応援講座として「親子の絆を深める ハッピー“ベビードダンス”」を開講するほか、パネル展示、相談会、講習会等が行われる。

お時間があれば、是非、委員の皆様にも足を運んでいただきたい。

また、別添資料「第13回さいたま輝き荻野吟子賞表彰式 次第」をご覧いただきたい。

裏面にあるとおり、川口市からオートレーサーである佐藤摩弥選手がさわやかチャレンジ部門で表彰されたことをご報告させていただく。

以上である。

○委員長

ただいまの説明について質問、意見はあるか。

（「なし」との声あり）

○委員長

以上で議事は終了となるが、今回が今年度最後の委員会となるため、委員から一言ずつ

感想をいただきたい。

(委員から感想)

○委員長

これで議長の任を降り、進行を事務局に戻す。

○事務局

これをもって、第4回委員会を終了する。

4 閉会（10時40分）

会議の内容については、以上のとおりです。

平成 年 月 日

川口市男女共同参画推進委員会委員長

(菊地委員長署名)

.....

川口市男女共同参画推進委員会委員

(杉本委員署名)

.....